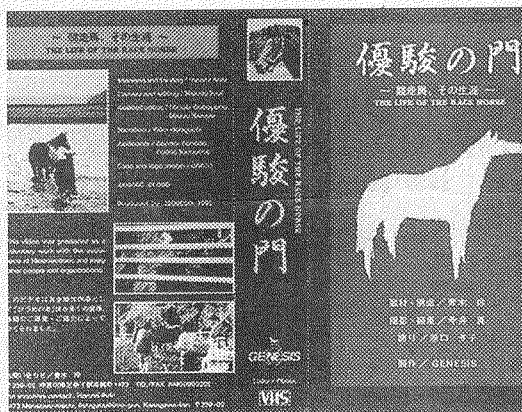


問題錦

米TVも相次ぎ報道

競走馬の悲劇を訴えたビデオ「優駿の門」の
タイトルカバー

ビデオで救済訴え

競馬ファンのフリーライターら

競走馬の使い捨て かわいそう

競走馬を使い捨てにしないで……。このほど完成した自主制作ビデオ「優勝（ゆうしょう）馬、その生涯（しやうが）は、そんなふうに語りかけてくる。競馬は強くて速い馬を選ぶことが宿命（しやうめい）とはいえ、選ばれなかった馬たちの“その後”は厳しい。中心になって同ビデオを制作したフリーライター青木玲（はるみ）さん（三五）は、「まず現実を知つ



青木 玲さん

「ほうい」といふ。
競走馬は年間約一万二千頭生産されるが、三、四歳時に、中央、公営で、初出走できるのは八千頭。それも年ごとに成績の悪い馬が半数以上、淘汰（とうた）され、種馬など余生を過ごせるのは数えるほどしかない。

青木玲さん
以前は熱心な競馬ファンだった青木さんが、八七年、三原山の噴火時に大鼻に置き去りにされた観光用馬救済の活動にも加わるなど、一貫して人と動物のあ

るべき姿を追求してきた。

ビデオ制作もそんな動機から。カンパの四十万円などを元に、カメラマン今井真さん(三三)のボランティア協力を得、二年の歳月をかけて完成させた。

ビデオの中では、現役を退いた競走馬が食肉にされるため、肥育場で太らされているシーンなどもある。

「問われているのは、馬との本当の付き合い方を知らない人の方なのかもしれない」

「優駿の門」は上映会に無料貸し出し、また実費(千五百円)でコピー提供する。問い合わせは046-5・688・53202まで。

「問われているのは、馬との本当の付き合い方を知らない人の方なのかもしれ

「ません」

天皇賞杯順決まる

れた。

競馬の第百五回天皇賞

東西の古馬十四頭が出走する。

(二十六日、京都競馬場)

「二強対決」と言われる

は8枠14番に、史上初の春の天皇賞連覇を目指すメジロマックイーンは4枠5番に入った。勝馬投票券は二